

## ワークショップ通信

武蔵村山市では、武蔵村山都市核土地地区画整理事業では、今後新たに大小合わせて複数の公園等の整備を計画しています。市の中心核に位置する面積が約6,000㎡もある『(名称仮称)4号公園』について、どのような公園にしていくか、ワークショップ方式で計画案を検討していきます。

令和3年10月2日(土)に第1回ワークショップを開催しました。小学生、市民の方、市役所の方、大学生など、子どもから大人まで総勢34名が参加しました。武蔵村山市の特徴を紹介し、こんな公園になったらいいな話題提供の後、4つのグループに分かれて、どんな公園にしたいのか意見交換を行いました。初回にもかかわらず、活発なご意見をいただき、今後が期待される会となりました。

### ○武蔵村山市の概要

都市整備部区画整理課長より、武蔵村山市の歴史、地名のいわれ、自然環境の特徴など、について紹介しました。

武蔵村山市の北部には狭山丘陵が東西に伸びており、丘陵の峰々を指した「群山(ムレヤマ)」がなまってこの地域を「村山」と呼ぶようになったという説があり、村山村、村山町と「村山」の名は長い間、住民に親しまれてきましたが、武蔵村山市の市名で呼ばれるようになったのは、昭和45年に市制が施行される際に多数の住民が「武蔵村山」を希望したため、この市名がつけられました。

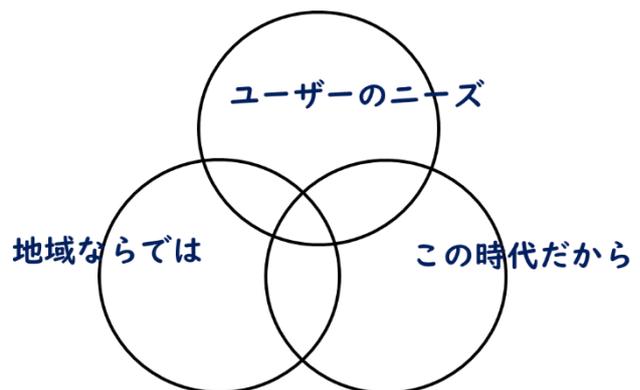
また、私達の住んでいる武蔵野台地は、古くから「武蔵野」と呼ばれ、人が住み始めた時代からススキやカヤなどの生い茂る茫漠とした原野ですが、何故か武蔵野台地からは雑木林が連想されます。その雑木林の面影の一部が、伊奈平にある保存樹林です。この雑木林は江戸時代になって、新田開発をするとき植林したもので、原野だったという証拠は、台地の表土の黒土はススキなどの腐植土とされているからです。

### ○「こんな公園があったらいいな」

入江彰昭(東京農業大学地域環境科学部地域創成科学科)より、これまでの公園のあゆみを振り返り、現在の公園の課題と求められる機能など、事例を交えて話題提供しました。

今の時代の公園には、グリーンインフラ、温暖化、防災減災、環境教育、食農教育、子育て、遊育、インクルーシブ(ユニバーサル)、幸福、健康などの機能ニーズがあります。一方、武蔵村山市の自然や生活の特性には、里と農の風景、屋敷林、狭山丘陵の雑木林、谷戸、遊び場、球技などがあります。

武蔵村山市の新たな公園は、どんな公園になったらいいと思いますか? 計画地の新たな公園について市民の皆さまとともに考えていきます。



## ○グループワークの様子



## ○計画地の概要



## ○今回のふりかえりと次回に向けて

今回は、4つのグループに分かれて、子どもから大人、お年寄りまでの多世代の皆さまと、新たな公園に対する意見を出していただきました。次回第2回までに参加者みなさんに現地を実際に、見学いただき、『武蔵村山市のみんなの公園づくり』をテーマにした公園アイデア（イラストと文）を書いてくることにしております。次回は、各意見を発表いただき、グループごとに公園のデザインを考えていきます。

○グループごとのおもな意見

Aグループ



前回出たアイデア

- ・アスレチック
- ・すべり台
- ・魅力ある遊具
- ・健康になれる遊具
- ・ブランコ(立乗りOK、ベルト付き)
- ・おにごっこルーム
- ・ふわふわドーム
- ・ボルダリング
- ・オープンカフェ(村山特産の)
- ・wifi
- ・直売所(地産地消)
- ・地元野菜などを使ったレストラン
- ・自転車を止める所(南公園は自転車のごちゃごちゃしている)
- ・キッチンカー(クレープ・たこ焼き・立飲み)
- ・駄菓子屋
- ・やきにく、小さいバーガー、狭山茶やみかんを使ったかき氷(夏)
- ・働くスペース(カフェレストラン)+子どもの遊び場
- ・水のある公園(ミスト、足湯、川、地下水や川)
- ・美しいトイレ(汚したくないため)
- ・赤ちゃんと一緒のお母さんも安心なトイレ!
- ・水のすべり台、ミスト、シャワー等
- ・桜の木、モミジ、鳥にやさしい木を植える
- ・たこ焼き、クレープ、アイスクリーム
- ・噴水
- ・足湯
- ・1つの店でスタンプ1個(うまい棒1本無料)
- ・小さい公園を周ってスタンプラリー
- ・オープン公園(どこからでも入れる)

Bグループ



前回出たアイデア

- ・長いローラーすべり台がほしい。トンネルなどがあると楽しい
- ・広場も遊具もある公園! 遊び方が一つにならない
- ・ターザンロープがある公園
- ・ブランコがたくさんほしい
- ・小さい子が遊べる遊具、大きい子も遊べる遊具がほしい。それぞれにあったものを設置する
- ・スケートパークやカート場等がほしい(専門的なものがほしい)
- ・スポーツをする道具を貸出できるようにしたい
- ・バスケットコートがほしい(男子にとっても人気があるから)
- ・噴水がほしい(水が循環するエコな噴水、涼しくきれい)
- ・ベンチたくさん
- ・カフェテリアやベンチがあるとよい
- ・ドッグラン
- ・災害時かまどになるベンチ等
- ・おむつが換えられるトイレ
- ・トイレの中を明るくしてほしい
- ・ゴミ箱を設置したい(ポイ捨てする人がいるから)
- ・静かな公園
- ・休息を目的にした公園
- ・将来に向けて育つ公園
- ・水あそびができる公園
- ・バイク等が入れない公園
- ・樹木、お花、木
- ・芝生がほしい
- ・雑木林
- ・日陰のできる大きな木
- ・緑豊かな木
- ・高木、落葉木は管理が大変
- ・木や花など自然をいっぱいになりたい(空気がきれいになる)
- ・交番
- ・シンボリックな銅像
- ・駐車場、駐輪場、車いす、バリアフリー
- ・雷塚公園のグレードアップ版みたいなイメージ



雷塚小学校 クラス意見

番号	5年1組	5年2組
1	長いローラーすべり台、トンネル(野山北にあるもの)	芝生(コンクリートでないもの、転ぶとケガをするから)
2	芝生	きれいなトイレ(よく虫がいる)
3	スケートパーク(専門的な公園)	自動販売機
4	木を増やしたい	駐輪場(ボールがあたって倒れることがあった)
5	ゴミ箱	ローラの長いすべり台
6	噴火(水の循環)	ターザンロープ(一人でも楽しく遊べる)
7	バスケットコート	巨大アスレチック
8	小さい子と大きい子が遊べる遊具	ドッグラン
9	ブランコがたくさん欲しい(2つは少ない)	トランポリン
10	カフェテリアやベンチ(大人と子どもと一緒に休める)	スポーツができる場所
11	ターザンロープ	雨宿りができる場所
12	広場と遊具がある	ゴミ箱
13	アスレチック	水上アスレチック
14	トイレの中を明るくしてほしい	自然をいっぱい
15	スポーツをする道具の貸出し施設	ボルダリング
16	大人も子どもも気軽に入れる公園	ルールを守る公園(看板以外の仕組み)
17		ベンチ